

進路だより

第 4 号

令和 8 年 6 月 3 0 日

鳴 和 中 学 校 3 年

○推薦入試について

推薦入試とは、学力検査を実施せず、推薦書、志願理由書、調査書、面接、作文などで、可否を決定する入試の方法です。「推薦」とは、そもそも、「自信を持って相手にお勧め(すす)めする」という意味です。「この人が〇〇高校に進学すれば、きっと周囲の期待に応えて活躍できる」と、誰もが認める生徒が、推薦の対象となります。

※合格後に学力試験の受験が必要な私立高校もあります。



○鳴和中学校の推薦要件

- I 基本的な生活習慣がしっかりと身についている。(挨拶、身だしなみ、時間を守る等)
- II 学習意欲が高く、授業や家庭学習に意欲的に取り組んでいる。(学習規律を守る、授業態度、提出物等)
- III 学校活動に意欲的に取り組んでいる。(清掃、生徒会・委員会・学級活動、学校行事等)
- IV 礼儀正しく、学校内外のルールやマナーを守っている。
- V 推薦入試後も、上記 4 点について努力を継続する。

※一般入試において、「合格」に必要な学力と同程度の成績を有することが望ましい。

○推薦入試の流れ

推薦希望

校内推薦
委員会

出願

推薦入試

可否発表

※校内推薦委員会は 12 月中旬を予定しています。

推薦入試は、「学力テストを受けず、簡単に高校に入れる」「推薦で 1 回受けてみて、ダメだったら一般入試で受ければいいや」という程度の軽いものではありません。「鳴和中学校」の名前を背負い、周囲の大きな期待と信頼のもとに挑戦するのです。受ける前はもちろんですが、受けた(合格内定した)後の行動やふるまいも大切です。多くの人から「推薦された人物として、本当にふさわしい人物ですね」と応援してもらえるような、誠実で前向きな姿を最後まで見せてほしいです。また、「その高校で、絶対に頑張りたいことがある」「自分の将来のために、絶対にこの高校に行きたい」という強い意志も必要です。

10 月以降、各高校・高専からの詳しい推薦要件が確定したら、集会や進路だよりを通じてお知らせします。周囲からの安易な情報やうわさに振り回されず、保護者の方ともよく相談したうえで、第 2 回・第 3 回進路希望調査で回答してください。